

恋愛で役立つ！話し方のコツ7選

恋愛では話し方ひとつで印象が大きく変わります。女性に「この人ともっと話したい」と思ってもらえるポイントをまとめました！具体例を交えているので、ぜひ試してみてください。

1. 聞き手がリラックスしやすいペースで話す

具体例：女性との会話で早口にならないように意識。「そうだね」「確かに」など、相槌のタイミングに合わせてゆっくり話す。

ポイント：落ち着いたペースで話すことで女性が安心感を覚え心を開きやすくなります。

2. 共感から話を始める

具体例：「それ、わかる！」や「確かに、〇〇って大変だよ」と女性の言葉を受け止める言葉を使う。

ポイント：女性は「共感されたい」と感じていることが多いです。共感を示すと距離が縮まりやすくなります。

3. 適度に間（ま）を取る

具体例：「それって…すごいね！（少し間を空ける）」と間を取ることで話に感情を乗せることができ「私の話を聞いてくれてる！」と思ってもらうこともできます。

ポイント：間を使うとあなたの言葉に余裕が感じられ自然に自信がある印象を与えます。

4. 声のトーンを優しく柔らかくする

具体例：初対面では少し低めの落ち着いた声で「よろしくね」。親しくなったら明るいトーンに切り替えて「それ、すごいね！」

ポイント：女性は声のトーンに敏感です。柔らかいトーンは安心感を与え信頼を築く助けになります。

5. 質問のあとに少し黙る

具体例：「どんな映画が好きなの？」と聞いた後、無理に続けず相手の返事を待つ。

ポイント：3の適度な間と同様に話しすぎず待つことで「私の話を聞いてくれてる！」と思ってもらうことができます。

6. 自分の話は短く具体的にする

具体例: 「昨日、面白い映画を見たんだ!」 → 「アクション映画で、最後のシーンがすごく良かった!」

ポイント: 話が長いと飽きられる可能性が高いです。ポイントを絞って話すことで聞き手に伝わりやすくなりますしスマートな印象を持ってもらうことができます。

7. ネガティブな話題を話さない

具体例: 「最近疲れてる」ではなく「最近忙しいけど、これが楽しくてさ!」とポジティブなエピソードに変換する。

ポイント: ポジティブな話題は会話を明るくし、「一緒にいると楽しい人」という印象を与えます。また女性は本能的に守られたい生き物。ネガティブな話題から安心は感じられませんが、ポジティブな話題からは強さを感じてもらうことができますよ。

まとめ

恋愛では会話そのものが相手との距離を縮める大きなチャンスです。話し方を少し変えるだけで相手からの印象がグッと良くなります。まずは「1つだけ」実践してみて、あなたらしい会話を楽しんでくださいね!